

## 話し合いを通して、考えを広げたりまとめたりしよう

中心学習材「よりよい学校生活のために」（光村図書5年）

授業者：金野 幹子  
児童：5年1組33名

### 1 単元構想

#### (1) 児童の実態

- ・自分の立場を明らかにして、意見と理由に気を付けて考えを述べることができる児童が多い。
- ・質問を通して互いの考えをよく聞き、共通点や相違点をはっきりさせながら話し合えるようになってきている。
- ・話し合いに見通しをもち、段階を意識しながら計画的に話し合う力は十分に身に付いていない。

#### (2) 国語科の目標と系統性

<p>4年「クラスみんなで決めるには」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・司会などの役割を果たしながら話し合う。</li> <li>・自分の立場を明らかにして、積極的に発言したり質問したりする。</li> </ul>	<p>[知] 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 (知 (2) 情報 イ)</p> <p>[思] 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。 (A (1) 話題の設定、情報の収集、内容の検討 ア) 互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。 (A (1) 話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有 オ)</p> <p>[学] 粘り強く、互いの立場や意図を明確にしながらか、学習の見通しをもって、身の回りの問題を解決するために話し合おうとする。</p>	<p>6年「みんなで楽しく過ごすために」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や条件に応じて、計画的に話し合う。</li> <li>・主張や理由、根拠を明らかにして話し合う。</li> </ul>
---	--	--

#### (3) 教材の特性と主たる言語活動

##### ① 教材の特性

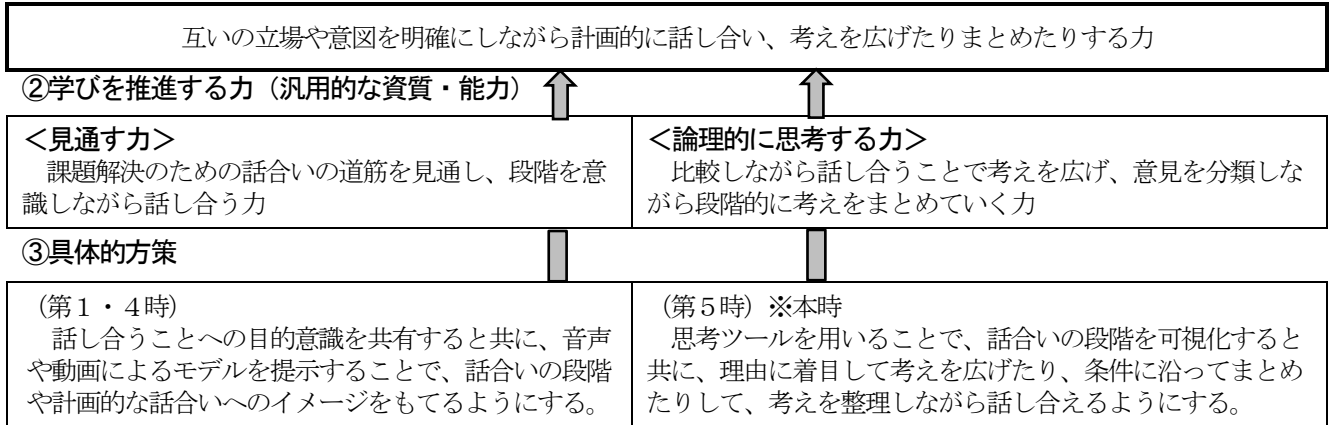
この教材は、議題に対して目的意識をもち、一人一人が意見を出し合い、考えを広げ、まとめるという話し合いの段階を意識しながら計画的に話し合う構成になっている。立場が対立的な関係にある場合でも、異なる立場からの考えを聞き、意見の基となる理由をたずね合うことで考えを広げ、議題に対してどのような考えをもっているかを互いに明らかにしながら結論をまとめる話し合いを目指す。また、話し合いを通して何を解決しようとするのか、どのように話し合うのかという話し合いの意図を明確にするため、話し合いを始める前に、話し合いの内容、順序、時間配分を検討したり、話し合いの目的や方向性を共有したりすることを通して、計画的に話し合う力の育成を図る教材である。

##### ② 主たる言語活動「よりよい学校生活のために何ができるか（環境を守るために何ができるか）、互いの立場を明確にして話し合う活動」

- ・総合的な学習の時間に行う環境に関する探究活動で、児童は身近な自然環境とそこに起きている環境問題について学び、自分が興味をもったことについて調べ学習を行う。その学習を基に、国語科で、環境保全やよりよい環境を創造するために、自分達にできることは何かを考え、話し合う。さらに、話し合って決めた活動を総合的な学習の時間で実践していく。児童が興味をもったことに関わらせて活動を組んでいくため、必要感や目的意識をもって話し合うことができる。
- ・活動内容毎にグループを決め、取組の具体について、自分の立場とその理由を明らかにしながら話し合う。また、友達への考えの根拠を詳しく知るための有効な質問の仕方、友達と意見が対立した時の話の進め方、考えをまとめるための条件設定の仕方などを共有することで、計画的に話し合うことができる。

#### (4) 本研究主題達成のための手立て

##### ① よりよく獲得させたい国語科固有の資質・能力



## 2 単元の学習計画

### (1) 単元の評価規準

- [知] 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使っている。  
 (知 (2) 情報 イ)
- [思] 「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。  
 (A (1) 話題の設定、情報の収集、内容の検討 ア)  
 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。  
 (A (1) 話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有 オ)
- [主] 粘り強く、互いの立場や意図を明確にしながら、学習の見通しをもって、身の回りの問題を解決するために話し合おうとしている。

### (2) 指導と評価の計画 (6時間)

次	時	○学習活動	指導上の留意点 (発揮させる学びを推進する力)	評価規準・評価方法等
一	1	<p>○学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの話し合いの様子を振り返り、課題意識をもつ。</li> <li>単元の学習課題を設定し、学習計画を立てる。</li> </ul> <p>どのような話し合いをすると、考えを広げたりまとめたりすることができるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの仕方について、よい点や問題点を見つけることで、学習への課題意識につなげる。</li> </ul> <p>〈課題を設定する力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい学校生活のために、自分達で取組を考えて活動すること示し、話題への関心と話し合う意欲を高めるようにする。</li> <li>自分の考えを広げたりまとめたりする学習であることを確かめ、習得する資質・能力の自覚化を図る。</li> </ul> <p>〈見通す力〉</p>	
二	2	<p>○学校生活を振り返って課題を考え、話し合っって議題を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活でよりよくしたいことを考え、議題を一つに選ぶために話し合う。</li> </ul> <p>話し合っって解決したい議題はどのようなことか。</p> <p>議題：環境を守るために、(学校で)何ができるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間「水の町もりおか」の探究活動を国語の学習と関連させて行うことを見通した上で、議題を一つに選ぶようにする。</li> </ul> <p>〈論理的に思考する力〉</p>	<p>[思考・判断・表現]                      発言・記述</p> <p>目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討しているか確認する。</p>
	3	<p>○議題について考えを書き出し、分類したり関係付けたりして、自分の考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>議題の現状と問題点、解決方法、理由を書き出す。</li> </ul> <p>議題についての自分の考えをどのようにまとめればよいか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを3つの観点「現状と問題点」「解決方法」「理由」に分類して付箋紙に書くことで、自分の立場を明確にできるようにする。</li> <li>学校でできることを観念に、グループの話し合いへの提案を絞ることができるようにする。</li> </ul> <p>〈論理的に思考する力〉                      〈自己決定する力〉</p>	<p>[知識・技能]                      発言・記述</p> <p>情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っているか確認する。</p>
	4	<p>○立場を明確にして話し合う方法を捉え、役割や進行の仕方を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音声資料や動画資料からイメージをつかみ、話し合いの工夫を整理する。</li> <li>グループで役割や進め方を決める。</li> </ul> <p>どのように話し合いをするとよいか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの仕方や質問の仕方などを整理し、話し合いへの見通しをもてるようにする。</li> <li>P134「意見が対立したときには」で、話し合いの中で注意すべきこと、日常生活で気を付けることなどを確かめられるようにする。</li> </ul> <p>〈見通す力〉</p>	

	5 本時	<p>○互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>考えを広げる話し合いをする。</li> <li>考えをまとめる話し合いをする。</li> </ul> <p>どのような話し合いをすると、考えを広げたりまとめたりすることができるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「考えを広げる話し合い」では、共通点や相違点をはっきりさせるために、質問を通して互いの考えをよく聞くことができるようにする。</li> <li>「考えをまとめる話し合い」では、よりよい解決策を探っていくるように、考えを整理しながら、決める条件を考えることができるようにする。</li> <li>思考ツールを使って、話し合いを整理したり、話し合いの段階を可視化したりできるようにする。</li> </ul> <p>〈論理的に思考する力〉</p>	<p>[思考・判断・表現] 発言・記述・PC</p> <p>互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしているか確認する。</p>
三	6	<p>○話し合ったことを共有し、単元の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いで決めた取組を報告し、共有する。</li> <li>話し合いでの気付きや感想を聞き合い、学習を振り返る。</li> </ul> <p>話し合いで決めた取組を報告し、単元の学習をふり返ろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの記録や振り返りを読み返して、身に付いた力やこれから気を付けていきたいことを出し合い、今後に生かす意欲につなげる。</li> </ul> <p>〈メタ認知する力〉</p>	<p>[主体的に学習に取り組む態度] 発言・記述</p> <p>粘り強く、互いの立場や意図を明確にしながら、学習の見通しをもって、身の回りの問題を解決するために話し合おうとしているか確認する。</p>

### 3 本時の指導（5／6時）

#### (1) ねらい

互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。

#### (2) 展開

学習活動	指導の手立て 〈主に発揮させる「学びを推進する力」〉（※評価）
<p>1 前時の学習を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時の学習を振り返る。</li> </ul> <p>2 学習課題を確認する。</p> <p>どのような話し合いをすると、考えを広げたりまとめたりすることができるか。</p> <p>3 課題解決の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いのゴールやそのゴールに到達するまでの話し合いの進め方を確かめる。</li> <li>「考えを広げる話し合い」と「考えをまとめる話し合い」について確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までの学習を掲示等を用いて振り返り、本時の学習課題につなげる。</li> <li>ピラミッド型の思考ツールを活用することで、話し合いを協働的に進められるようにする。</li> <li>思考ツールで示しながら、話し合いの道筋を確かめられるようにする。</li> </ul>
<p>4 グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3～4人で1グループとし、司会、記録係、計時係を決めて話し合う。</li> </ul> <p>(1) 考えを広げる話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人ずつ意見を出し合う。</li> <li>互いの考えについて質問したり、答えたりする。</li> </ul> <p>&lt;話し合いのポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見を出し合うときは、事実と考えを分けて話す。</li> <li>質問によって、相手の考えを詳しく知る。</li> <li>自分が考えたことを示したうえで質問する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までに3つの観点で分類したカードの中から「解決方法」を記述したカードを思考ツールにあてはめながら、自分の考えを述べられるようにする。</li> <li>考えを広げる話し合いでのポイントを振り返り、意識しながら自分の考えを述べられるようにする。</li> </ul>

<p>(2) 考えをまとめる話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>互いの考えの共通点や相違点を確認する。</li> <li>考えをまとめるための条件を考え、その条件に沿って話し合う。</li> </ul> <p>&lt;話し合いのポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>互いの共通点や異なる点をはっきりさせる。</li> <li>考えをまとめる時の条件を決める。</li> <li>条件に沿って話し合い、グループの考えをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>考えをまとめる話し合いでのポイントを想起させ、意識しながら自分の考えを述べられるようにする。</li> <li>話し合いの段階が分かるように、思考ツールで「解決方法」のカードを動かしながら話し合えるようにする。</li> <li>条件を2つまで設定してよいこと、条件に沿ってよりよい意見を選択したり組み合わせたり一部分を変えたりしてまとめることを示す。</li> </ul> <p style="text-align: right;">〈論理的に思考する力〉</p> <p>※互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 (話し合いの様子・PC・発言・記述)</p>
<p>5 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活をよりよくする取組を決めるために、話し合いで工夫したところ、うまくいったところ、気付いたことをまとめる。</li> </ul> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>考えを広げるためには、たがいの考えをはっきりさせて話し合ったり、質問を通してたがいの考えをよく聞いたりするとよい。</li> <li>考えをまとめるためには、条件にそって意見を整理していくとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習で分かったこととして、考えを広げる話し合いで大事なことや考えをまとめる話し合いで大事なことを自分の言葉でまとめさせることで、学びの自覚化を図る。</li> </ul>
<p>6 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習を通して身に付けた力を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資質・能力につながる学習内容と学習成果を価値付ける。</li> <li>次時は、各グループで決めた取組を発表し、単元の学習を振り返ることへの見通しをもてるようにする。</li> </ul>

### (3) 評価

<p>評価規準 《評価方法》</p>	<p>互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 《話し合いの様子・PC・記述・発言》</p>
<p>見取りの要素と表現例</p>	<p>○見取りの要素</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事実と意見を分けて話す。 【例】「学校では〇〇という問題点があります。そこで、～～と考えました。理由は・・・。」</li> <li>質問をして相手の考えを詳しく知る。 【例】「いい考えだと思うのですが、具体的にどのようにすればいいと考えていますか。」</li> <li>共通点や相違点に着目している。 【例】「〇〇と〇〇という考えは、どちらも〇〇という点で似ています。」 付箋を操作しながら、似ている考え同士を近付けたり、新しい考えを発言したり、書き足したりしている。</li> <li>条件を決定する。 【例】「条件として、取り組みやすさが大事だと思います。」 「条件として、みんなの意識を変えられるものがよいと思います。」</li> <li>条件に沿った中で、考えをまとめる。 【例】「〇〇という条件に最も合う考えは、～～ではないですか。」 「条件に合わせて考えると、～～がよいのではないですか。」</li> </ul>
<p>個に応じた支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えをもつための時間とそれぞれの話し合いの時間を保障し、発言できるようにする。</li> <li>役割に応じて話したらよいと思われることを発言例として具体的に示す。</li> </ul>